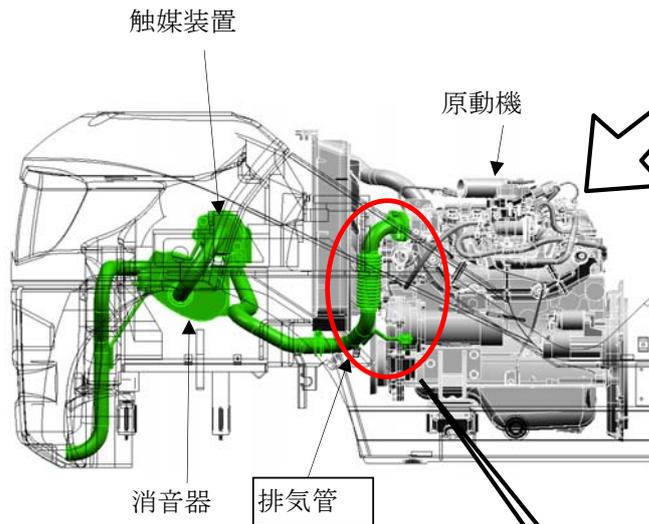


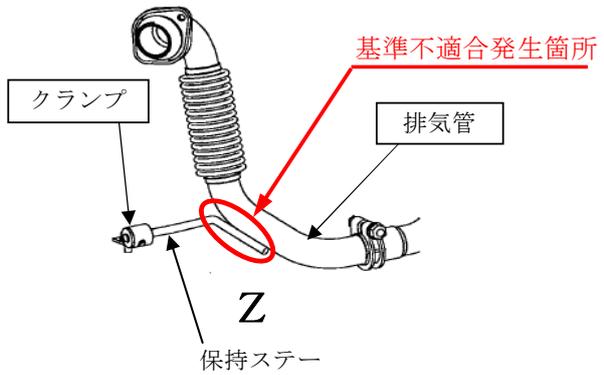
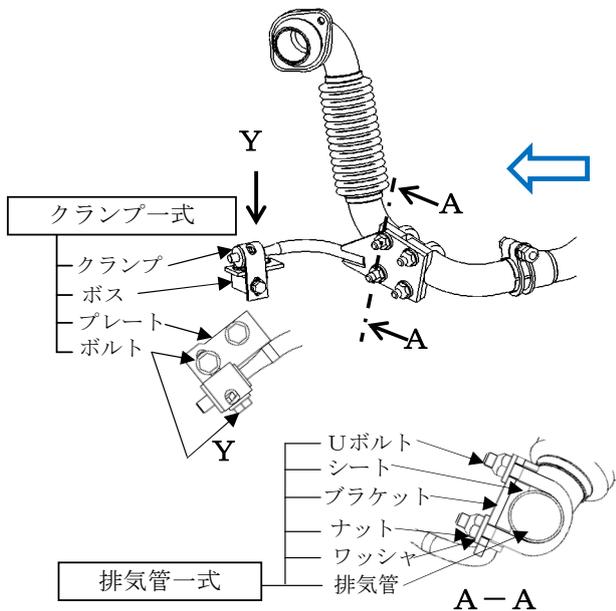
改善箇所説明図①



← Z

【改善後】

【改善前】



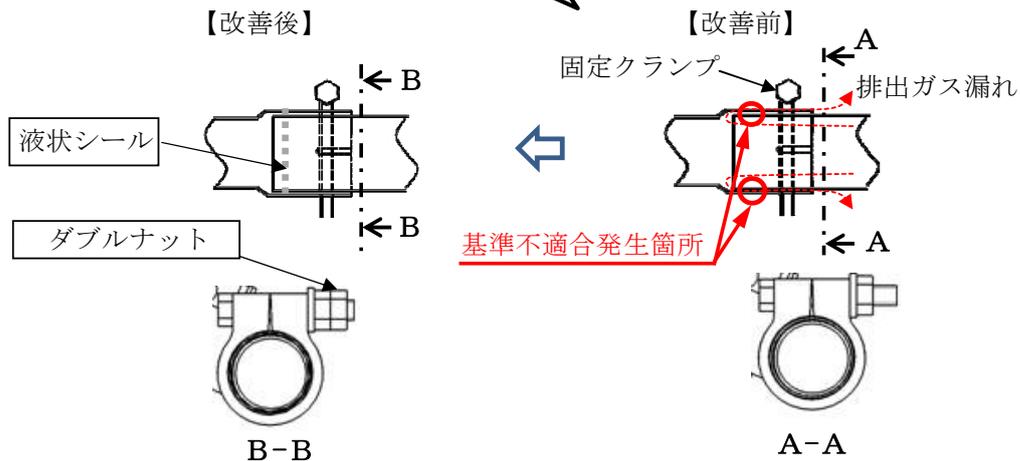
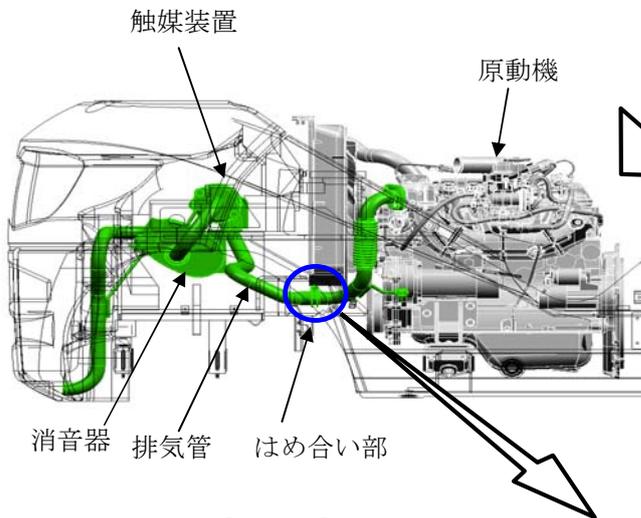
注：□ は交換部品を示す。

〔原動機と触媒の間の排気管において、固定方法が不適切なため、振動等により排気管の保持ステー溶接部に亀裂が生じるものがある。そのため、排出ガスが外部に漏れるおそれがある。〕

改善措置の内容
全車両、排気管とクランプを対策品一式に交換する。

識別：改善済車両は、クランプの取付け方法の変更により、識別が可能のため特に行わない。

改善箇所説明図②



注：□ は追加部品を示す。

原動機と触媒の間の排気管のはめ合い部において、固定クランプの締め付けトルクが不足しているものや製品のバラつきにより気密性が不足しているものがある。そのため、当該はめ合い部から排出ガスが外部に漏れるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、当該はめ合い部に液状シール剤を塗布し、固定クランプをダブルナットで締め付ける。

識別：排気管クランプ部に白色ペイントを塗布する。

